

かわら版 スポーツ連盟愛知通信

みんなのスポーツ あいち

新日本スポーツ連盟・愛知県連盟 TEL (FAX) 052-201-4801
〒460-0011 名古屋市中区大須1-23-13 <https://aichi.njsf.net>

1965~2022

久しぶりの対面！

—第14回東海ブロックスポーツセミナー（岐阜）



表題の行事が2022年10月15日（土）実施された。コロナの影響で2年間中止され、3年ぶりの対面で、懐かしさとホッとした表情が印象的だった。

参加者は、サイクリング2、登山19、街並みウォーク9、午後のポッチャ19で延べ49名だった。

岐阜城下町は、斎藤道三が造った。その後息子の斎藤義

龍が稲葉山城を造ったが、清洲城を根拠にしていた織田信長が、攻め落としてそこを岐阜城と命名した。金華山（約350㍍）頂上に建てた岐阜城は、下から見ると「すごいなー」の一言。下に長良川が流れ、遠く伊吹山のふもとまで見渡せると聞いて、戦略的な知恵が凝縮していると感じた。

街並み歩きは、昔を偲ぶのんびりと楽しんだ。長良川の水を取り入れた公園が市民の憩いの場になっている。



記録：岡本清（愛知県連盟常任理事）

七曲がりには初心者用？

—東海ブロックスポーツセミナー、登山—

愛知ウォーキングの7名は、岐阜の藤島さん案内で七曲がりコース。七曲がりコースは初心者用ですか？楽しんと思いきや、一癖も二癖もある山登りでした。

頂上の展望台からは、岐阜の街並み・長良川が一望。信長公もこんな風景を見ていたのかなー。でも、城勤めの家来は、えんえんこの山を登らないといかん。大変だったね。城を背景に集合写真を撮る。藪の中から見たことのある人達が現れました。三重ウォーキングの仲間たち。

下山は、めいそうの小径を降りたのが3名。崖を下りる感じの道が続き、難儀しました。12時までという約束には完全に間に合いませんでした。



岡本好子：愛知県連盟理事

東海ブロックスポーツセミナーに参加して（サイクリング）

東海ブロックセミナーのサイクリングを担当することになり、下見を2回ほど行いました。1回目はレンタサイクルの手続き確認で永田さんに来てもらい、一緒に確認を行いました。最近スマホですべて対応するため、不慣れな者や高齢者には少し敷居が高いように感じられました。2回目はサイクリングコースの確認を主に行いました。岐阜市が出しているサイクリングコースは一般道を利用するため、車の接触に注意を払う必要があり、今回は長良川の河川道路を利用することにしました。



当日は私と高橋さんの二人だけになりましたが、走りながら職場のことや出身地のことを聞いたりして楽しい一日となりました。高橋さんは通勤で最寄りの駅まで自転車で通っているようで、走る速度も速くついていくので精一杯でした。長良川はアユ釣りが解禁で、そこかしこに釣り人が糸を垂らしており、そうした景色を見ながら走るのも贅沢なひと時です。河川敷は公園も多くありサッカーや野球など行われていました。先ほど河川敷は車の通るのが少なく安全と書きましたが、釣り人やスポーツをする方の車が行き交うので注意が必要です。往復の時間を考え東海道本線の高架下で折り返しです。見上げていると客車や貨物車両が通っていくものも見られ「撮り鉄」にはたまらないと思います。午前中の終了時間を考え総合案内所を目指します。帰り道に「川原町」に寄っていきます、古い町並みにはカフェやおしゃれなレストランも軒を並べ、おいしそうなおいが鼻をくすぐります。

参加者に後で聞いて見ると、自転車も興味があったと話してくれました。今回のコースは一回だけで終了してしまわず、サイクリングの企画として行っていくこともよいと思います。

サイクリング担当 筒井顕治（愛知県連盟常任理事）

ボッチャの魅力を考える



第14回東海ブロックスポーツセミナーの午後に、岐阜メモリアルセンター体育室でボッチャ体験交流会が開かれた。参加者は19名、1チーム3名で6チーム作った（1名はアドバイザー）。簡単なルール説明から始まったけれど、途中から質問が続出。経験のある人が解説を始めたなら「実演の方が早い」と言うことになり、コートで投げる練習が始まった。

チーム名は直ぐに決まり、記録表を準備し、ゲームが始まった。コートは2コートで3チーム総当たり、その後チームを入れ替え、時間の許す限りゲームを楽しんだ。「すごいなー」「やったー」「楽しい」という声がいっぱい出て、ハイタッチもあった。笑い声や笑顔が溢れた。表彰式はにぎやかな一時となった。

さて、表題の事について考えてみた。

- ①「楽しさ」は、ボッチャだからというより、参加した仲間が、心が通い楽しさを思い切り表現しても安心という状況があったこと。
- ②ルールは簡単だけれど、球を投げる技術は奥が深く、練習の意欲が湧く。
- ③過去の、スポーツ体験が問われない安心感がある。

私は3回目の体験だったけれど、心から楽しめた。それはボッチャだからではなく、楽しもうとした自分がいたからだと思う。スポーツは、人と人の繋がり心で豊かにさせてくれる。そこには技術や障がいの壁はない。

岡本清：愛知県連盟常任理事



準優勝は愛知県のチーム！